

**データ入力業務全体の効率化によりDXを加速する新しいクラウドサービス  
「ApeosPlus desola Technology by AI inside」提供開始  
データ入力に伴う人の作業の自動化を実現**

2021年10月5日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長・CEO:真茅 久則)は、文書の読み取りから各種業務システムへのデータ登録まで、データ入力に伴う人の作業を徹底的に効率化し、DX(デジタル・トランスフォーメーション)を加速する新しいクラウドサービス「ApeosPlus desola Technology by AI inside(アペオスプラス デソラ テクノロジー バイ エイアイ インサイド 以下、ApeosPlus desola)」の提供を開始します。本サービスはAI inside 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:渡久地 択)と技術協力し、AI inside 社の高い読取精度を誇るAI-OCR技術を採用しています。

近年DXを推進する企業では、紙文書と各種業務システムを効率的に連携させるため、紙文書や画像データのテキスト部分を電子データに変換するOCRが注目されています。しかし、現在のOCR精度は大半が100%に到達しません。そのため、間違いの許されない受発注業務などの高いデータ変換精度が求められる業務では、OCR結果の目視確認が必須になります。また、OCR結果を各種業務システムに登録するためには、人手を介してシステムに登録するための形式にデータを加工する作業が発生することが多々あります。例えば、記載された金額の数字だけを登録するために記号(¥など)の削除、合計金額の計算、商品コードと商品名を読み替えるなどの作業が発生します。

本サービスは、OCR結果の目視確認前後の、人手がかかっている作業を徹底的に自動化することで、データ入力業務全体の効率化を実現します。紙文書や電子化されたイメージから、手書き・活字問わず文字情報を抽出し、業務に合わせた加工・チェック、業務システムへの情報登録、電子イメージの保管・管理までを一つのサービスで行います。これまで人手を介して行っていたOCR後のデータ加工処理(正規化<sup>注</sup>、読み替え、計算など)を自動化することで、文書の読み取りから各種業務システムへの登録まで、データ入力業務全体を効率化します。

注: データ等を一定のルールに基づいて整形し扱いやすくすること。(例: 金額を数字で扱えるように正規化 ¥1,000- → 1000)

図1: ApeosPlus desola Technology by AI inside で実現するデータ入力業務フロー

■これまでのデータ入力業務



■ApeosPlus desola Technology by AI inside : 1つで完結



具体的には、

①紙文書・電子化されたイメージを問わず、複合機やWEBブラウザなど、複数の手段でクラウド上のApeosPlus desolaに取り込みます。取り込んだ文書中の文字情報を、手書き・活字問わずに抽出できます。(図2-①参照)

②抽出後のデータを、あらかじめ決められたルールに基づいて、データの読み替えや、日付の確認、金額・数量などからの四則演算を自動で行います。これにより、人手を介していたデータの加工、チェック作業を自動で行えます。例えば記入漏れチェックや商品名から商品コードへの読み替え、納品日が正しいかの確認などが行えます。(図2-②参照)

③抽出・加工・チェックした情報は、サイボウズ社 kintone や、OBC 社 商奉行クラウドなど各種業務システムに直接登録が可能。また、証跡となる文書の電子イメージは、キーワードで検索できるよう、文字情報の抽出結果を属性として付与し、当社のクラウドストレージサービス Working Folder へ直接保管し共有できます。(図2-③参照)

図2 : ApeosPlus desola Technology by AI inside の特長



このように業務を自動化することで、例えば一般的な注文書の入力業務をこれまでの3分の1（当社実測値）に短縮することが可能となり大幅な業務効率化が図れます。今後も富士フイルムビジネスイノベーションは、お客様のDXを推進し、業務効率化を支援してまいります。

#### <提供価格>

月額: 130,000 円 (税別)~

注記:サイボウズ社 kintone や OBC 社 商奉行クラウドなど各種業務システムは別途契約が必要です。

#### AI inside 社代表取締役社長 CEO 渡久地 沢氏コメント

この度の「ApeosPlus desola」のサービス提供開始を心より嬉しく存じます。当社のAI技術と富士フイルムビジネスイノベーション社が長年培ってきたドキュメント管理技術が統合したことで、シームレスでインテリジェントなユーザ体験を実現できたと確信しております。今後も強固なパートナーシップにより、AI活用の幅を広げると同時に、お客様のDXの推進とビジネス変革へ貢献してまいります。

#### 富士フイルムビジネスイノベーションについて

デジタル複合機をはじめとしたオフィス機器、プロダクションプリンターや、ITソリューションの研究・開発・生産・販売、および業務プロセスのアウトソーシングサービスを提供しています。1962年に富士ゼロックスとして創業以来培ってきた技術や知見をもとに、働く人々がより創造力を発揮し、組織の力を最大化できる情報や知識の活用環境を構築しています。

2021年4月1日、「ビジネスに革新をもたらす存在であり続ける」との決意のもと、社名を富士ゼロックス株式会社から富士フイルムビジネスイノベーション株式会社に変更しました。<https://fujifilm.com/fb>

・プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス(株)コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel: 03-6271-5120